

空気中の化学物質から健康を守るための環境調査と対策及び市民への啓蒙普及活動

〒102-0074
東京都千代田区九段南3-4-5
フタバ九段ビル3F
電話:080-6593-2768
E-mail:voc@kxe.biglobe.ne.jp
http://www.npovoc.org/



ひろげる助成

2年目

調査研究



参議院会館で厚労省・経産省に調査結果説明

市民団体・監督官庁等への
情報提供 6回

セミナー開催等による
情報提供 7回

今年度計画の達成度 100%

活動の全体目標に対する
達成度 90%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

協力者の多くが空気汚染アレルギー発症者で全国に散在しているため集合が困難であった。分析器の故障が多く修理費用がかさんだ。

■ 工夫した点

被害情報の収集、啓発情報の発信や関係機関対応にあたり、当会のWeb以外に会員各自のWebを活用したことが効果的であった。



課題

化学物質による環境汚染の現況と健康影響を調査し、関係機関に情報提供等を行うとともに、セミナー・Web・文書等で市民に啓蒙をはかり、環境汚染による健康被害を防ぐ。

目標

化学物質による環境汚染の情報が関係各所に浸透し、市民が自発的に適切な選択をすることで有害物による危険を回避でき、また適切な医療や予防策により発症および重症化を防ぐ。

活動内容と成果

最近の有害性空気汚染の実態を文献・分析調査した。欧米で特に危険な全身性アレルギー化合物群として対策中のイソシアネートが、広範な日本の製品材料に応用され、作業や製品使用中に放散されることが分かった。一方、

柔軟剤等の日用品や農業によりイソシアネートに合致する症状で苦しむ市民もあり、それらからのイソシアネート放散も確認された。そのため、セミナー・Web・文書等で市民への啓蒙・経産省・厚労省・消費者庁・国民生活センター・消費者連盟・化学物質過敏症支援センター・環境化学会・臨床環境医学会等に情報提供を行った。



イソシアネートのベンレットを用いた勉強会

今後の展望

海外の文献資料・分析・アンケート調査等を駆使して汚染と被害推移を観測し続け、調査結果等をWeb・セミナー・文書等で市民に啓蒙情報を発信し、関係機関や市民グループに詳細情報を添えて対策を進言する。